

令和7年度 神戸市災害時物資円滑供給検討会 第2回 検討会

訓練結果報告及び今後の方針



1. 訓練結果報告

1-1.開催概要

訓練は、複数拠点による同時進行型として実施した。

また、市災害対策本部は、佐川急便神戸営業所の会議室に設置し、一部集合型とした。

訓練の開催概要

開催日時	令和7年10月8日(水) 13時~16時	
場所 ・役割	佐川急便 神戸営業所	・市災害対策本部 ・集積・配送拠点(民間施設)
	住友倉庫 ポートアイランド営業所	・一時保管倉庫
	磯上体育館	・避難所
	介護老人福祉施設 ぽー愛	・福祉避難所
参加人数	68人	

1. 訓練結果報告

1-2. 訓練の目的

大規模災害時における物資の円滑かつ安定的な供給体制を確保することを目的に、「**神戸市災害時物資供給マニュアル**」に基づいた実践的な訓練を実施した。

この訓練を通じて、物資供給に関わる**関係機関の対応能力の向上**を図るとともに、訓練で抽出された課題を踏まえ、**マニュアルの改善**につなげる。

1-3. 令和7年度 訓練のポイント

過年度の課題を踏まえ、本年度は以下の実施項目を新たに盛り込み、**実際の民間施設等を活用した複数拠点間の連携や本部による状況把握・統制の強化に向けた実働訓練**を実施した。

- ① 市災害対策本部と集積・配送拠点を同一会場に設置した集合型実働訓練
- ② 突発的事象への迅速かつ的確な対応(通信途絶、道路寸断、義援物資の受入れ 等)
- ③ 新物資システム(B-PLo)を活用した状況把握および物資要請
- ④ 配送業者の独自様式を取り入れた発注および配送業務

1. 訓練結果報告

1-4. 訓練シナリオの概要



訓練の様子を
WEBでライブ配信

シナリオ01（発災～集積・配送拠点立上げまで）

情報伝達訓練

集積・配送拠点の開設決定

→物資ニーズの把握や集積・配送拠点の立上げを行う。

シナリオ02（～避難所等への配送まで）

情報伝達訓練

災害時物資調達・受入れ調整

→避難所等からの要請に基づき、各拠点でそれぞれ物資の手配を行う。

実働訓練

災害時物資の受入・仕分け・配送

→各機関が連携し、必要な物資を避難所等に配送する。

情報伝達訓練

災害時物資の在庫確認

→各拠点の在庫を関係機関で共有する。

1. 訓練結果報告

1-5. 訓練の様子

■佐川急便 神戸営業所(市災害対策本部 等)



訓練会場(全景)



訓練資料の確認



神戸市災害対策本部



救援物資対策チーム

1. 訓練結果報告

1-5. 訓練の様子

■佐川急便 神戸営業所(関係機関の連携 等)



物流事業者との連絡



流通事業者との連絡



拠点運営事業者との連絡



訓練振り返り・講評

1. 訓練結果報告

1-5. 訓練の様子

■佐川急便 神戸営業所(集積・配送拠点 等)



訓練状況の説明



物資の積み下ろし



物資の積み下ろし



物資の積み込み・検品

1. 訓練結果報告

1-5. 訓練の様子

■ その他の拠点(避難所、福祉避難所、一時保管倉庫)



物資の配送(避難所:磯上体育館)



物資の配送(福祉避難所:ぽ一愛)



物資の配送・検品(一時保管倉庫:住友倉庫)



物資の配送・検品(一時保管倉庫:住友倉庫)

2.参加者から寄せられた主な御意見とそれに対する市の回答

(1) 例:神戸市と各事業者との情報連絡体制について

●正確かつ確実な情報伝達に向けた仕組みの必要性

【参加者意見】

- ・電話連絡に代えてプッシュ型で通知されるアプリによる連絡を導入してはどうか。
- ・衛星通信を活用するのはどうか。
- ・流通事業者の本部の場所が周知されておらず情報共有が必要である。



【神戸市回答】

- ・民間事業者と神戸市が共に使用できるアプリの導入について調査を行う。
- ・衛星通信の活用可能性をマニュアルに明記する。
- ・支援協力者マップへの記載を検討する。

2.参加者から寄せられた主な御意見とそれに対する市の回答

(2) 例:来年度の訓練で新たに検証すべき項目について

●情報共有訓練の実施

【参加者意見】

- ・道路損壊や通行規制情報の事前確認が必要である。
- ・個人の支援物資は集積配送拠点は別の場所に対応すべきである。
- ・避難所や物資に関する情報は膨大であり市の職員だけでは処理できない場合がある。



【神戸市回答】

- ・道路情報の確認を車両手配担当職員の役割としてマニュアルに追記する。
- ・マニュアルに集積配送拠点では個人の支援物資を受け入れない理由の記載を拡充する。
- ・組織体制を検討し民間事業者との連携をマニュアルに記載する。

2.参加者から寄せられた主な御意見とそれに対する市の回答

(3) 例:訓練全体について

●訓練の感想と提案

【参加者意見】

- ・何も決まっていない状態で災害対策本部を立ち上げる図上訓練を実施するのはどうか。
- ・状況付与型の訓練でその場の対応をディスカッションするのはどうか。
- ・実災害時には膨大な物資の拠点が有りそれに対応した情報処理が必要と考える。
- ・訓練参加事業者の負担が著しく増えないことを希望する。



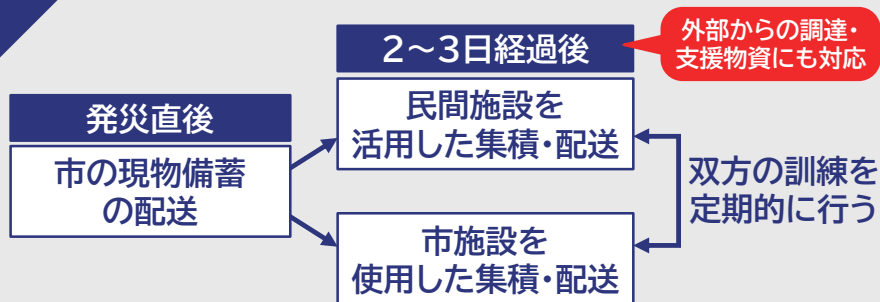
【神戸市回答】

- ・今後のロードマップに記載しより実践的な訓練を目指す。
- ・訓練参加事業者の負担が増えないよう配慮する。

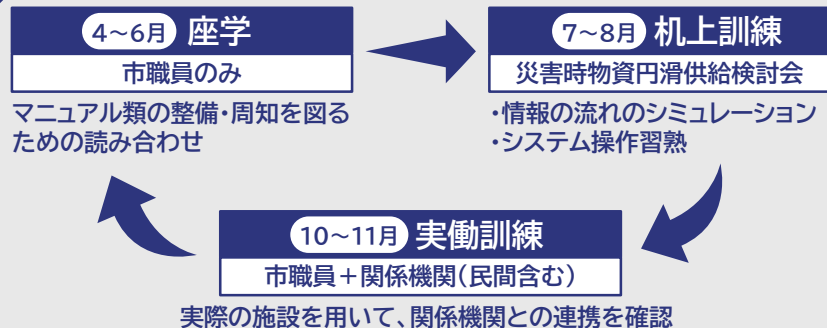
2.訓練ロードマップ案

※ロードマップは、取組状況等を踏まえ、毎年度見直し・更新する。

01 発災後の物資供給フロー



02 訓練サイクル



03 ロードマップ案

